



市議会だより



No.222 令和3年1月25日
発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)

福生市制施行50周年
記念ロゴマーク



▲福生市制施行50周年記念の装飾を施した庁舎と遥かに望む富士山

令和2年
第4回定例会
12月1日～18日

障害者福祉施設および高齢者福祉施設等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業などに係る補正予算を可決

「自治体病院の経営悪化に対する継続的な支援を求める意見書」など意見書2件を提出

令和2年第4回定例会

令和2年第4回定例会は、12月1日から18日まで会期18日間で開催されました。
今定例会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症の状況等を考慮し「文書質問」で行いました。
条例の一部改正、一般会計補正予算など市長提出議案6件、諮問1件、議員提出議案2件の審議、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われました。
また、市民から提出のあった陳情2件のうち、1件は採択、1件は不採択となりました。

議員提出議案第2号 自治体病院の経営悪化に対する 継続的な支援を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は世界的に蔓延し、国内でも収束の兆しが見えない状況となっている。この状況下で地域医療の最前線に立つ全国の自治体病院は、都市・地方にかかわらず全ての地域において、行政機関、医療機関、介護福祉施設等と連携し、住民の生命と健康を守るため、まさに命がけで感染症の拡大防止と感染者への対応に全力を挙げている。さらに事態の長期化に備え、感染症患者への適切な医療体制を確保するべく、専用病床の確保、設備機器の整備等を進めているが、その一方で入院患者の減少等により財政的に大きな打撃を被っているのも事実であり、経営はどこも逼迫している。

このような状況の中、国においては令和2年度第2次補正予算で医療関連の支援を行い、都を通じて新型コロナウイルス感染症医療提供体制緊急整備事業をはじめとした補助がなされた。しかしながら、未知なるウイルスへの決定的な対応策の構築には至っておらず、感染リスクを抱えながら業務に当たる医療従事者や職員の心身疲弊、また事態の長期化に伴う更なる経営悪化といった懸念を拭い去ることはできていない。

自治体病院は、地域医療の要として安定的な経営を行うことが地域住民への当然の責務であり、公立福生病院においても同様である。医療崩壊を防ぎ、安心して医療の提供ができる万全の態勢を構築するため、福生市議会は引き続き令和3年度も特段の財源措置を講じるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長、東京都知事）

● 主な内容 ●

- ◆一般質問（要旨）…… 2～5面
- ◆可決等された案件……… 6面
- ◆議案の審議結果……… 7面
- ◆委員会の審査……… 7～8面
- ◆特別委員会活動……… 8面

◆ 会議の 開催状況と 審議日程 ◆

▼11月	11日 議会運営委員会
	16日 第2回臨時会
	16日 議会改革に関する協議会
	24日 議会運営委員会
	30日 第3回臨時会
	議会運営委員会
▼12月	1日 第4回定例会1日目
	議会運営委員会
	全員協議会
	8日 建設環境委員会
	8日 市民厚生委員会
	9日 横田基地対策特別委員会
	総務文教委員会
	15日 議会運営委員会
	全員協議会
	議会改革に関する協議会
	18日 第4回定例会2日目
	全員協議会
	議会運営委員会